

提案・審査項目表

| 評価項目 | 評価の目安 | 配点 |
|---------------------------------------|--|-----|
| 1 コンセプト・広報計画 | <ul style="list-style-type: none"> ・本業務の目的や意図を深く理解し、実施方法等が具体的で実現可能な提案となっているか。 ・各事業の目的に応じた広報計画（使用媒体・周知期間・ターゲット層等）が適切に策定されているか。 ・閲覧促進や参加者確保につながる計画となっているか。 ・広報実施に向けた手順や体制が明確で、実現可能な計画となっているか。 | 10 |
| 2 業務内容 | | 80 |
| (1) 協力店に関する周知・啓発活動 | <p>①協力店の拡大・情報整理等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標店舗数（1,032店舗以上）達成に向けた、具体的かつ効果的な戦略が示されているか。 ・既存協力店の情報整理（閉店、移転等）を効率的に行う体制や具体的な方法が示されているか。 <p>②啓発ツールの制作・配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業目的と費用対効果をふまえた効果的な啓発ツールの提案があるか。 ・協力店が活用しやすい内容となっているか。（ツール、内容、デザイン、活用方法等） <p>③協力店と連携した広報啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力店が実際に取り組みやすい、具体的で実効性の高い広報手法が提案されているか。 ・協力店が広報に参加するメリットが示されており、参加意欲を高める仕組みが提案されているか。 | 10 |
| (2) ウェブサイト「フードロスゼロ！福岡エコ運動協力店紹介サイト」の活用 | <p>①閲覧数増加のための広報活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境意識の高い層に訴求する発信方針（切り口・メッセージ等）が示されているか。 ・閲覧意欲を高める独自性のある内容が提案されているか。 <p>②特集記事の作成（最低5本）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力店の魅力や特色を的確に引き出し、認知度向上と利用促進につながる企画となっているか。 ・市民が読みたいと思う仕掛け（タイトル・テーマ・切り口等）があるか。 | 5 |
| (3) 広報・啓発活動 | <p>①SNS等を活用した周知啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ターゲット層分析に基づいた効果的なSNS情報発信戦略があるか。 ・食品ロス削減行動の実践を促す、具体的な投稿案（テーマ・表現方法・ビジュアル等）が提案されているか。 ・投稿頻度、時期等の具体的な投稿スケジュールが示されているか。 ・市環境局の公式アカウントの活用を含め、効果的な広報アカウントの提案・活用計画が具体的に示されているか。 <p>②キャンペーンの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品ロス削減につながる内容となっているか。 ・市民が主体的に参加できる魅力的な企画となっているか。 ・協力店に負担がかからず、メリットが感じられる内容となっているか。 <p>③食べ残しゼロの促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「食べ残し持ち帰り促進ガイドライン」を踏まえた適切な提案となっているか。 ・市民および飲食店等に向けた、食べ残しゼロを促進する効果的な広報・啓発内容が具体的に示されているか。 ・店舗に負担がかからず、メリットが感じられる内容となっているか。 ・福岡エコ運動協力店以外の事業者に対する実効性のある広報手段について、具体的な提案があるか。 ・福岡県の「持って帰っていいと(eat)ボックス」事業に関する効果的な周知方法が示されているか。 | 15 |
| (4) アンケートの実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・効果的なアンケート調査項目や分析方法の提案があるか。 ・アンケートの回答率を高める工夫が見られるか。 | 5 |
| (5) その他の提案業務 | <ul style="list-style-type: none"> ・基本仕様書に示す事項以外に、食品ロス削減や福岡エコ運動の推進につながる独自の提案があるか。 ・提案内容が、他の評価項目と相乗効果を生み出し、事業全体の成果向上に貢献するか。 <p>※提案がない場合の配点は0点とする。</p> | 10 |
| 3 業務遂行体制 | <ul style="list-style-type: none"> ・業務全体のスケジュールが、現実的かつ効率的に組まれているか。 ・各業務における担当者の役割分担や連携方法が明確で、円滑な業務遂行が期待できるか。 ・福岡市との連携体制や報告・連絡・相談の体制が適切に構築されているか。 ・キャンペーンやイベント時の問い合わせ対応等、緊急時やトラブル発生時の対応策が具体的に示されているか。 | 5 |
| 4 費用 | <ul style="list-style-type: none"> ・各業務における費用内訳が明確で、積算根拠が適切に示されているか。 ・費用対効果を意識し、費用を抑えつつも最大限の成果を出す工夫が見られるか。 ・福岡市の予算や事業規模に合わせた、現実的な費用計画となっているか。 | 5 |
| 合計 | | 100 |